

※ 資料区分		※ 受理警察署	：	：	：	：	：	() 署	
※ 受理番号		※ 受理年月日		：	年	：	月	：	日
※ 資格	1. 警備員指導教育責任者 2. 機械警備業務管理者								
※ 種別	資格者証交付公安委員会								
※ 書換え年月日		：	年	：	月	：	日		

※印欄は記入不要

警備員指導教育責任者、
~~機械警備業務管理者~~ 資格者証書換え申請書

警備業法 第22条第5項 ~~第42条第3項~~において準用する同法第22条第5項の規定により ~~警備員指導教育責任者~~
~~機械警備業務管理者~~

者 資格者証の書換えを申請します。 不要文字は二重線で消す

〇〇 年 〇 月 〇 日

京都府 公安委員会 殿

申請者の氏名
京都 太郎 印

(フリガナ) 氏名	キョウト 太郎	フリガナはカタカナで記入し、「 ^h 」「 [^] 」は1文字と数える。姓と名は1マス空ける。
住所	京都府〇〇市××町3番地3	番地、マンション名等は略さず、正確に記入する。
電話	(〇〇〇) 〇〇〇 - 〇〇〇〇番	
生年月日	明治 大正 昭和 平成 年 月 日 性別 1. 男 2. 女	
本籍又は国籍	京都市●●区××町1番地1	※
警備員指導教育責任者 機械警備業務管理者 資格者証の番号	〇 〇 〇 〇 〇 〇	
書換えを申請する事由	〇〇年〇〇月〇〇日、本籍を変更したため (旧) 本籍 京都府〇〇市××町2番地2	書換えの申請をすることとなった事由について、簡潔かつ具体的に記入する。

(警備員指導教育責任者資格者証の書換えの場合)

警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分	1号 2号 3号 4号
--------------------------	-------------

申請しようとする警備業務の区分について、該当する数字を○で囲む。
機械警備業務管理者資格者証を申請する場合には、この欄は記入不要。

記載要領

- ※印欄には、記載しないこと。
- 不要の文字は、横線で消すこと。ただし、数字を付した欄は、該当する数字を○で囲むこと。
- 申請者は、氏名を記載し及び押印することに代えて、署名することができる。
- 「書換えを申請する事由」欄には、変更事項が明確に分かるように新旧の別を記載すること。
- 「警備員指導教育責任者資格者証に係る警備業務の区分」欄中の「1号」とは法第2条第1項第1号の警備業務の区分を、「2号」とは同項第2号の警備業務の区分を、「3号」とは同項第3号の警備業務の区分を、「4号」とは同項第4号の警備業務の区分をいう。
- 所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

備考

用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。